



様式第5号(第6条関係)

23年4月28日

三芳町議会議長

秋坂 豊 様

会派名 剣共クラブ
会派代表者氏名 山田政弘

政務調査費収支報告書

三芳町議会政務調査費交付条例第7条の規定により、下記のとおり 22年度政務調査費収支報告書を提出します。

記

経理責任者 山田政弘

1 収入

政務調査費 1 名分
金 55,000 円

2 支出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	4,553.-	
研修費	0.-	
会議費	0.-	
資料購入費	0.-	
事務費	0.-	
合 計	4,553.-	

3 残 額 金 50,447 円

- (注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載するとともに領収書等の写しを添付すること。
2 政務調査報告書を添付すること。
3 年度終了後30日以内に提出する。

No. 6194
利用明細書

2010年 8月17日 09:22

入口料金所番号 004576

出口料金所 鶴ヶ島

車種 普通車

通行料金 ¥650円

合計 **¥650円**

新越、三芳～鶴ヶ島

領収証

No.

創芳クラブ

様

22年 8月 17日

金額

¥2,940.-

内 消費税等

茶代

上記正に領収いたしました

現金

登録 三芳の里・三富黄

小切手

標 抹茶園 畑園

票354-0045
 埼玉県入間郡三芳町上富2265番地
 TEL <049> 258-1710
 FAX <049> 258-3157

HISAGO #N778(50) J522971

鳩山商工会へお申込み



(有) 船津商事
 三芳中央
 埼玉県入間郡
 三芳町藤久保955-2
 TEL: 049-258-3888 SS: 36054-13200

領収書

2010年08月17日 16:21 伝票No. 5030
 取引通番 3487

創芳クラブ

現金固定 36054

0120-00 5004 シェルガソリン P16 ¥963

数量 7.70L

単価 125

(内) ガソリン税 353.8

合計 **¥963**

(内) 消費税 ¥46

お預り ¥2,000

お釣り ¥1,037

有効期限 16年04月

4:0000000-0:00000000

06

処理日付: 2010/08/17 5004-5004

100取引

領収書に控えさせていただきます。

新越 油代

① 650.-
 ② 2,940.-
 ③ 963.-
 合計 **¥4,553.-**



平成22年8月19日

三芳町議会議長
秋坂 豊 様

会派名 創芳クラブ

会派代表者氏名 山田 政弘 ㊟

政 務 調 査 報 告 書

三芳町議会政務調査費交付条例第7条の規定により、下記により22年度政務調査報告書を提出します。

記

1 調査事項	デマンドタクシー運行に関する調査研究について
2 調査場所	鳩山町商工会
3 調査日	22年8月17日(火)～ 22年8月17日(火)
4 参加者	山田 政弘
5 調査結果(概要) (資料のあるときは添付)	別紙のとおり

創芳クラブ 政務調査報告書

平成22年8月17日

創芳クラブ 山田 政弘

デマンドタクシー運行に関する調査研究について

調査日 平成22年8月17日(火)

調査地 鳩山町

鳩山町商工会

面談者 鳩山町役場 政策財政課 政策推進担当 松ノ元 弘毅

鳩山町商工会 事務局長 恩田 政行

訪問者 山田 政弘

三芳町の現状と調査事項

三芳町内には鉄道駅が無く、運行経路線は駅を中心に設定してあるために、町内を移動する手段としては使いづらく、三芳町だけに限らずこの地域でも同様な問題を抱えている。そこで三芳町と同じく町内に鉄道駅が無い鳩山町が、平成22年4月より本格的な乗合タクシー実証運行と町内循環バス実証運行を開始した。これによる運行に至るまでの経緯並びに実際の運行に当たったの問題点等を聴取するため鳩山町まで視察に出向いた。

平成20年5月 デマンドタクシー運行に関わる全ての利害関係人を集め地域公共交通協議会の設置を行う。

関係者調整後 陸運事務所に運送事業申請を行う。

平成21年7月 試験運行開始 埼玉医大便

平成21年10月 試験運行 町内エリア便

平成22年4月 実証運行開始

運賃 無料、

白ナンバー車両で運行

鳩山町では、当該事業を実施するに当たり、町の直営ではなく社協もしくは商工会に運営を依頼された。社協では運営出来ないということで、鳩山町より再度商工会に対し運営の要請があった。商工会は町よりの委託金額を検討し理事会で諮った結果、商工会での運営を行うことを決定し、予約事務をパート2名(ローテーション)で対応している。

三芳町として 検討事項

- ①鳩山町では行政の負担が9割を超えている 持続可能な運賃をいくりに設定するのか。
- ②現行のライフバス路線並びに乗車率等を調査し、デマンドタクシーとの整合性を図る。

商工会ミニ情報

新たな公共交通システム

「デマンドタクシー」

鳩山町商工会

☎〇四九―二九六―〇五九一



鳩山町商工会では、町と地元タクシー会社の委託を受けて、乗客のデマンド(需要、要望)に沿って低料金で運行する新交通システム「デマンドタクシー」の業務を行っている。

業務内容は、電話予約及び乗車券の販売。

デマンドタクシーは、町内を運行エリアとする「町

内エリア便」と毛呂山町の埼玉医大とを往復する「埼玉医大便」の2つのコースがあり、デマンドタクシーを利用するには事前に登録が必要である。町内便は1回100円、医大便は1回500円で運行している。

また、11枚セットの回数券には町内の協賛商店で利用できる「お買物券」200円分がついて1000円で販売している。

通院に利用する方からは「片道1時間以上、電車とバスを乗り継いでいたのがウソのよう。家族に負担や心配をかけることもない」との声。

利用登録者は既に1000人を超えているといい、商工会では「今後、ますます利用者が増加し「次世代の公共交通機関」として定着し、高齢者の足となってくれたら」と話している。